



「NPO
法人能登半
島おらっち
やの里山里
海」は生物多

様性と人との共生をめざして、持
続可能な自然環境の保全活動を行
つてきました。
ドジョウ、アサギマダラ、野鳥
などの生き物調査、シイタケ、ト
ウモロコシ、コメなどの農産物生
産販売、生き物観察会などの教育
活動、さらに、海岸清掃や植樹な
どの環境保全やアメリカザリガニ
などの外来種駆除まで、幅広い活
動を行っています。
今後は、能登半島全域にネット
ワークを広げる第一歩として、地
域に住む人たちが中心となって、

トキが住める米作りを推進しよう
と考えています。

2017年の活動を紹介します。
調査活動では、3月にホクリクサ
ンショウウオ、4月にアカガエル
卵塊調査、6月はアサギマダラ調
査、7月にはホタルの観察会、砂
ガニ調査、そのほかに毎月1回、
野鳥とドジョウの調査を実施して



きました。
5月と10
月には
アメリカ
ザリガニ
の駆除も
行いま

した。

教育活動では小学生を対象に、
6～9月に各校2回ずつの田んぼ



ラポルトすずで生き物観察会発表会

の生き物観察会を、10月には観察
した結果を考察する授業を行い、
それをみんなで学び合う発表会を
12月ラポルトすずで開催しまし
た。

保全活動として、里山では炭を
生産する業者と連携して植林活動
を、里地では祭礼に欠かせないク
ロマツも植林しています。里海で
は7～8月に児童生徒や地域住民
とともに海岸清掃をし、魚釣り大
会や魚のさばき方講習会も実施し
ました。

農業部門では無農薬米を育て、
荒廃した山林を間伐、その木を利
用してシイタケを栽培しています。
また、水質のきれいな環境に生息
するジュンサイを収穫し、トウモ
ロコシ栽培と、その収穫体験も行
いました。これら農業活動での販
売利益は自然環境の保全活動に活
用しています。



ジュンサイを採取

私たちは、能登の自然環境を守
り、生き物と心豊かに生活したい
と願っています。このように、環
境保全と生物多様性を維持するた
めの持続可能な活動をご理解いた
だき、多数の方に参加していただ
くようお願いいたします。

地球環境基金

LOVEBLUE助成



地球環境基金の企業協働プロジェクトLOVEBLUE助成も2年目を迎えました。里海を「楽しむ」「守る」「知る」の3つを目標に、能登の「里海」文化の継承を進めています。海岸清掃のあと実施した子どもたちへのアンケートでは、「ごみを捨てない」との感想が大勢を占めました。その気持ちをずっと持ち続けてほしいものです。

里海を楽しむ

おらっちゃんの里海釣り大会

・10月7日 アブラメとキスの釣果で上位5組を表彰しました。金沢からの親子も含め12組が参加。唯一キスを釣ったのが、つり初心

者の中村さん親子という結果でした。優勝したのは、昨年に続き参加された橋本さん親子。アブラメ



里海を守る

おらっちゃんのクリーンビーチ

・6月10日【三崎地区】三崎三級船舶の会の皆さん30名と三崎町の雲津から高波までの海岸を清掃。ごみの量は950kg。



6月10日 三崎地区



7月8日 宝立地区



7月30日 蛸島地区



8月7日 大谷地区

を6匹も釣りました。アブラメの大量賞は2センチを釣った貞さん親子。オオダコをとったり、カニを捕まえたり、フグの数なら一番！という方もいて、それぞれに楽しめたようです。

・7月8日【宝立地区】宝立小中学校の児童・生徒さんと父兄120名、見附島観光協会の方たちなど総勢140名で見附海岸を清掃。480kgほどのゴミを集めました。
・7月30日【蛸島地区】蛸島小学校の児童たち62名と、蛸島町の高倉彦神社から今町までの海岸を清掃。距離も長かったけど、551kgのゴミを集めました。

・8月7日【大谷地区】大谷小中学校の7、8、9年生7名と先生方で、同校下の海岸を清掃。当日は潮の流れが違ったのか、意外に漂着ゴミは少なく76.7kgでした（流木はあえて集めなかった）。

おらっちゃんの森づくり

・10月21日(土) 大型台風が近く中での「第9回おらっちゃんの森づくり」事業の開催。ここ2年ほどは育林だったので、久しぶりの植林でした。無事に500本のクヌギの苗木を植えることができました。金沢方面などから一般募集で参加された方や、宝立小中学校の生徒さん、研修でお見えのJICAの皆さんなど、スタッフも入れたら総勢100名の方が参加しました。2018年は、記念すべき第10回となります。この森づくり事業は、NP

〇が設立した年から始めたので、法人設立10周年でもあります。記念の年にふさわしい森づくりができるよう、準備を進めます。



たくさんのボランティアが参加し植林

里海を知る

おさかな
ワークシヨップ

・2018年1月27日(土) 【座学】講師におさかなマイスターの



前野美弥次さんを迎え、意外に知らない“海”のことを学ぼうと講習会を開きました。漁業法や漁業組合の歴史、船舶の種類など、魚の見分け方なども交えながら、講義していただきました。

・同 2月10日(土)

【実務】講師は座学

と同じく前野美弥次さんです。旬の鱈をさばき身はムニエルに、赤ガレイは5枚におろして、お刺身です。皮を剥ぐのは、なかなか難しいようで、悪戦苦闘している方もいました。最後は、アラ汁とともに昼食です。とても、美味しくいただきました。



	内容	参加人数
3月12日	シイタケ原木に菌入れ	9
3月13日	鉢ヶ崎クロマツ植林	57
3月26日	シイタケのホダ木移動	6
4月9日	とうもろこしの種まき	7
4月16日	とうもろこし畑にマルチ設置	3
4月23日	とうもろこしの種まき	6
4月30日	とうもろこし植え替え	6
5月14日	とうもろこし植え替え	8
5月28日	小泊ビオトープで畦草刈り	1
6月4日	小泊ビオトープで田植え	6
6月25日	小泊ビオトープで草取り	10
7月23日	シイタケの原木起こし	4
9月24日	ハザの修理と草刈り	3
10月10日	小泊ビオトープで稲刈り	5
10月15日	小泊ビオトープで稲刈り	5
10月21日	脱穀	2
10月22日	おらっちゃんの森づくり	102
11月5日	能登建設と合同保全活動	80
11月17日	シイタケのホダ木の切り出し	3
12月11日	シイタケのホダ木の移設	5
12月23日	シイタケのホダ木移動	6
	保全活動	334名

その他の活動紹介

NPOの活動目的は、里地・里山・里海の環境保全です。地域の方が所有する山をお借りして、散策ができる「保全林」として整備し、伐採したクヌギの木は、シイタケのホダ木として活用しています。2017年度に収穫したシイタケは乾燥シイタケとし

ての販売も含め、24万円ほどの売り上げとなりました。畑にはトウモロコシを植え、収穫体験や道の駅での販売も行いました。小泊ビオトープでは、水生生物

保全林に並ぶホダ木





を観察することもできるよ
う、無農薬でモチ米を栽培しています。
ここで獲れたモチ米は毎年、11月下旬の「収穫祭」と1月初めの「アンコウ祭り」で餅つきをして販売します。2017年度は、旧小泊保育所横の田んぼでもモチ米を栽培し、たくさんモチ米を収穫しました。道の駅で「おらっちゃんのいきもの米」として販売し

サントリー 世界愛鳥基金事業

公益信託サントリー世界愛鳥基金の助成を受けた粟津地区での活動が、3年目を終えます。佐渡で放鳥されたトキが2011年に珠洲市へ飛来し、たびたび粟津の田んぼに滞在しましたが、この活動のきっかけとなっています。トキが舞う能



子ども餅つきを体験

たほか、2018年2月25日に開催された「珠洲まるかじり」にも初出店しました。
餅はすべて完売し、収益金は今後の保全活動に活用されます。

登の里山里海を創りだすことを目的に、粟津村おこし推進協議会、グランドワーク雁の池会、能登建設、珠洲市、金沢大学の協力を頂きながら活動してきました。
トキの好物であるドジョウを増やすため、耕作放棄地の再整備や水田魚道の設置・増設、ドジョウ繁殖用地の水管理のための導水管設置などを行い、これまで継続してきた水生動物のモニタリングに加え、魚道の利用状況調査

も行いました。水生動物のモニタリング調査では、100種以上の動物が粟津地区の水田や水路にいたりることがわかりました。魚道の利用調査では、2カ所の魚道で合計523匹のドジョウが遡上しました。
4月からはサントリー基金の助成は無くなりますが、草刈りなどの維持活動や調査、環境整備を続けるための方法を模索していきます。魚道のある水田で作ったお米を商品化して、売上の一部（1kg当たり50円）を、粟津地区の活動費に充てようという計画が動き出しそうです。販売へのご協力をいただけると幸いです。

編集後記…今年も、たくさんの方のご寄付や手助けをいただきました。ありがとうございました。今後も未永く継続できる活動を続けていきたいと思ひます。

入会のご案内

おらっちゃんの活動に参加しませんか？

NPO おらっちゃでは会員を募集しています。正会員と賛助会員の2種類あり、正会員は運営にも携わることができます。賛助会員は活動を支援していただく方々です。能登を元気にする活動にぜひ参加してください。

個人正会員 年会費 5,000円 団体正会員 年会費 30,000円
 個人賛助会員 年会費1口 1,000円 団体賛助会員 年会費1口 5,000円
 活動をご支援いただく方々からのご寄付も受け付けております。

振込先：ゆうちょ銀行
 加入者名 特定非営利活動法人能登半島おらっちゃの
 記号・番号 007110-9-45126
 金融機関コード 9900 店番 079
 預金種目 当座 店名 ○七九店（ゼロナナキウ店）口座番号 0045126
 〒927-1462 珠洲市三崎町小泊33-7 金沢大学能登学舎1F
 TEL/FAX: 0768-88-2528 Mail: info@satoyama-satoumi.com
 Homepage: http://www.satoyama-satoumi.com

理事長 加藤 秀夫

地球環境基金
 独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて制作しました。